

まちと公共施設の未来をともに創造する

第14回小千谷リビングラボ「at!おぢや」

■日時／2023年7月30日（日） 13:30 -16:30

■会場／小千谷市立図書館

概要

現在、小千谷市では、旧小千谷総合病院跡地（本町1）に図書館等複合施設の整備を進めています。この事業では、施設の整備段階から、市民のみなさんと行政が新しい施設の活用方法や地域の価値・課題などについてともに考えていく場として小千谷リビングラボ「at!おぢや」を立ち上げ、継続的な活動を通じてオープン後の施設活用と中心市街地の活性化につなげていくことを目指しています。2020年度に体制を立ち上げて以降、施設の整備段階から、新しい施設の活用方法や地域の価値・課題などについて市民のみなさんと行政がともに考えていく場として、対話を重ねてきました。

現在は、施設の設計が終わり、建設工事が進んでいる段階です。第14回となる今回は、施設の中核である「図書館機能」について、みなさんとまず本棚づくりを楽しむことでこれからの施設で生まれる体験のイメージを膨らませていきます。ひと箱の本棚づくりを通して、「わたしの世界」を表現すること・人の世界に触れることで、書架（本棚に本が並んでいること）についての可能性や面白さを体験してみましょう。

タイムテーブル

挨拶	13:30-13:35
事業についての説明	13:35-13:50
オリエンテーション	
①リビングラボについて	13:50-14:00
②十進分類法並べデモ	14:00-14:20
③施設の書架について	14:20-14:40
(休憩5分間)	
④ワークの進め方	14:45-14:55
ワーク「ひと箱の本棚づくりから「わたしの世界（テーマ）」を表現しよう！」	
①ひと本棚づくり [個人]	14:55-15:25
(休憩5分間)	
②ワーク結果の共有 [全体] ※全体を半分に分け、2セット	15:30-15:50
③感想共有 [全体]	15:50-15:55
まとめ	15:55-16:00
アフターお茶会	16:00-16:30

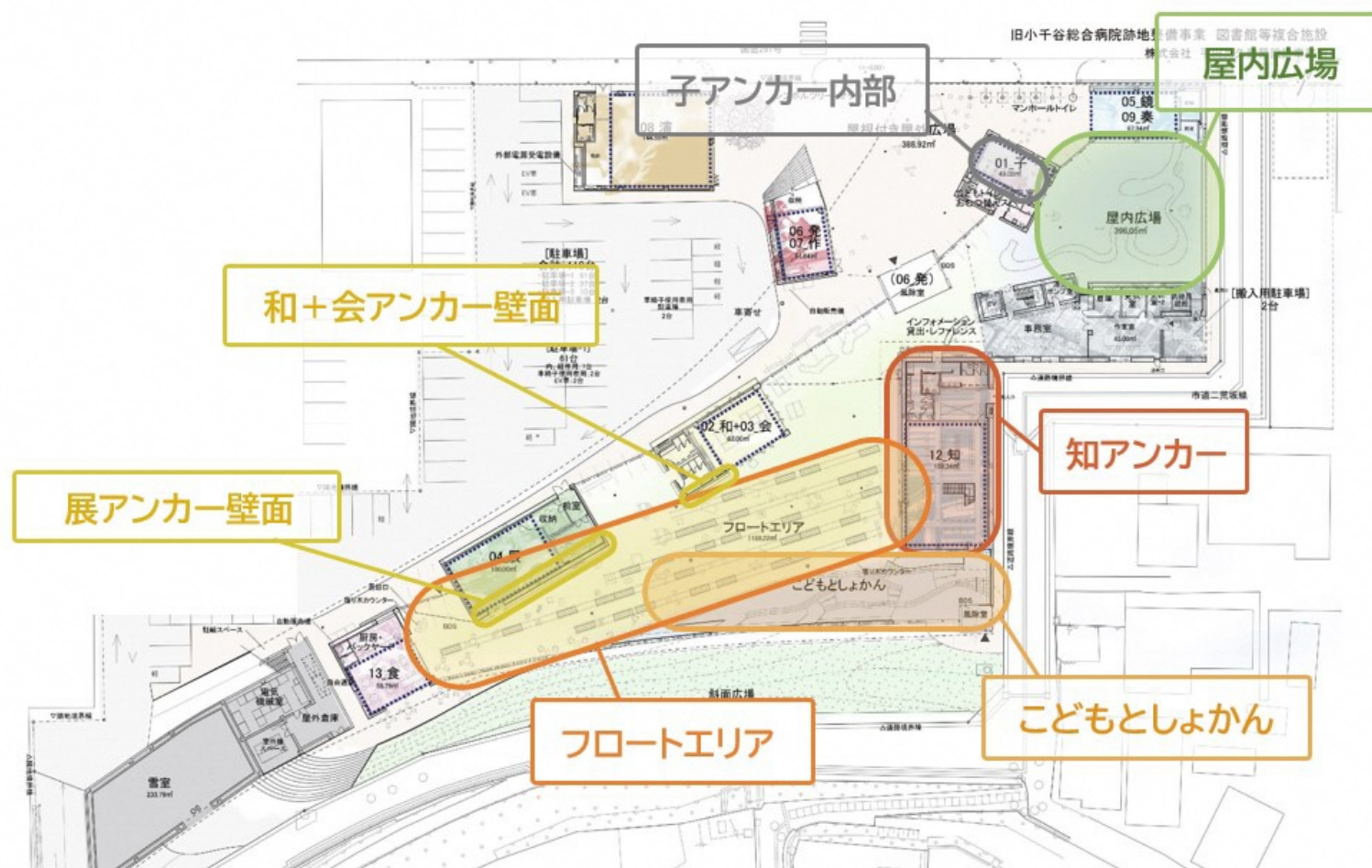
①日本十進分類法とは

日本で使われている図書分類法。

図書の主題となる、あらゆる知識を1～9の数字を用いて分類し、どの区分にも属さない全般的なものには0を用いる。そしてさらに、0～9に分けるという繰り返りで分類を細分化している。

日本十進分類表 第一区分表	
0類：総記	図書館、書誌学、百科事典、逐次刊行物、叢書
1類：哲学	哲学、心理学、倫理学、宗教
2類：歴史	歴史、伝記、地理、紀行
3類：社会科学	政治、法律、経済、統計、社会、教育、民族、軍事
4類：自然科学	数学、理学、医学
5類：技術	工学、工業、家政学
6類：産業	農林業、水産業、商業、交通
7類：芸術	美術、音楽、演劇、体育、諸芸、娯楽
8類：言語	
9類：文学	

②施設内の書架（本棚）のイメージ



③ワークの内容

